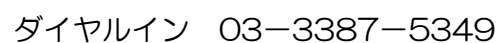


改良後の交通形態

至中野 至高田馬場 至中野 至高田馬場

至早稲田 至新宿 至早稲田 至新宿

改良前 改良後

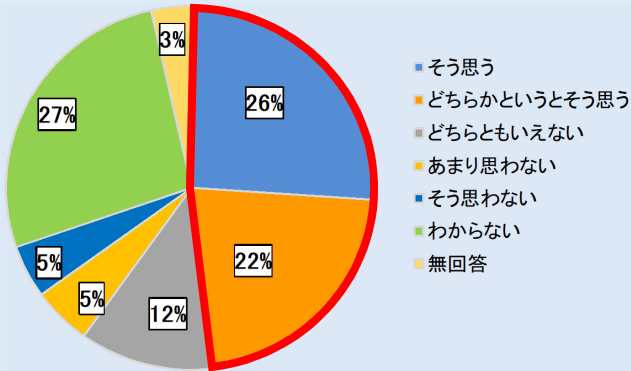


利用者の声

開通区間の沿道の方や、タクシー・バス会社等の事業者にアンケート調査を実施しました。(回答数426)

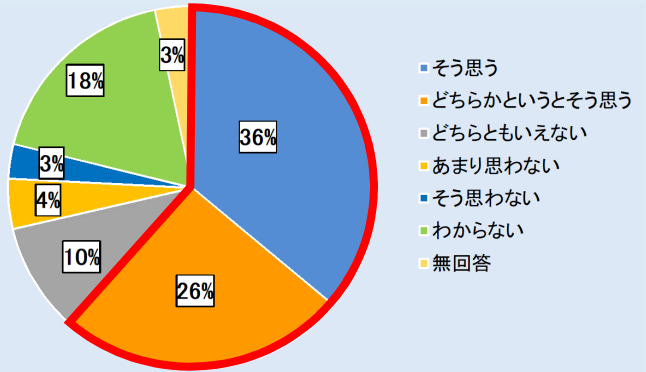
Q 同じ目的地への到着時間が短縮されたと感じますか。

48%の方が交通アクセスの向上を実感！



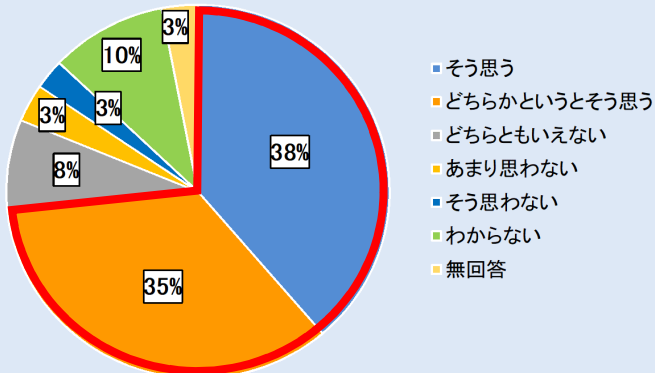
Q 早稲田方面～中野方面間の交通アクセスが向上したと感じますか。

62%の方が交通アクセスの向上を実感！



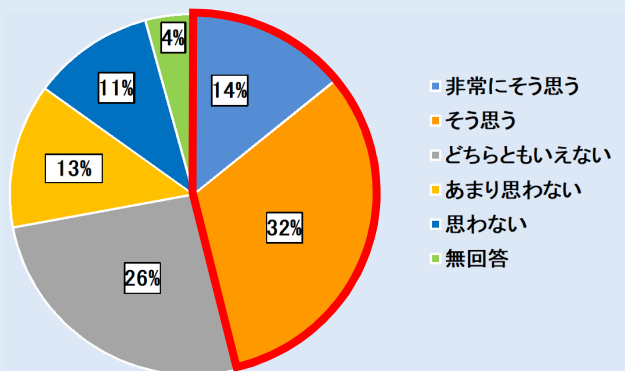
Q 災害時の避難路や延焼遮断帯となることで、地域の防災性が向上したと思いますか。

73%の方が地域の防災性の向上を実感！



Q 歩行者の安全性が向上したと思いますか。

46%の方が歩行者の安全性の向上を実感！



Q その他の意見

- 「早稲田方面から中野方面のアクセスが格段に楽になった」
- 「災害面を考えると非常に効果的だと思います」
- 「側道の交通量が減少し、自転車の通行が安全になり、歩道も安全性が増した」
- 「大雨時の冠水が心配」
- 「工事期間があまりにも長かった」
- 「トンネル内の歩道を自転車がかかなりのスピードで通るので危ない」

Q 事業者の声

【消防署】

「本線が開通したことで、これまで通過できなかった高さのハシゴ車やポンプ車が通過できるようになるとともに、アンダーパスにより通過する交差点の数が減り、目的地への到着時間が短縮された」

【タクシー】

「道幅が広くなり、明確に自動車と自転車・歩行者が区分されているので安心して走れる」

【バス】

「もともと混む側道ではなかったが、本線交通開放によりバス路線である側道を利用する車両は減った」

※アンケート調査：令和6年1月実施